

I <投稿>

2023年3月14日(火)、「袴田さん再び再審認める 東京高裁決定」と西日本新聞一面に掲載されていました。記事には「1969年に静岡県の一家4人が殺害された事件を巡り、死刑が確定した袴田巖さん(87)の第2次再審差し戻し審で東京高裁は13日、再審開始を認める決定をした。事件から間もなく57年。袴田さんの再審が認められたのは2014年の静岡地裁決定に続き2度目。大善文男裁判長は確定判決が確定した『犯行着衣』と認定した衣類5点の証拠を操作期間側が捏造した可能性が極めて高いとし、『とうてい袴田さんを犯人と認定できない』と結論付けた。」と書かれています。「証拠捏造の可能性が高い」と指摘されたことは驚きです。

袴田事件については、2022年11月鳥取県で行われた部落解放研究第55回全国集会「第4分科会狭山事件の再審とえん罪防止に向けた課題」で「“袴田事件”差し戻し審—まもなく最終意見書提出、来春にも再審決定か！支援者と弁護団一体となった成果」として、Zoom出席の袴田秀子さん(再審請求人)と山崎俊樹さん(袴田巖さんを救援する清水・静岡市民の会)がこれまでの運動について報告しています。

狭山事件でも、筆跡鑑定、スコップ、カモイの万年筆の問題、インク鑑定の実施などを求めています。弁護団から現在第三次(三回目)再審請求を申し立てています。一刻も早い再審開始が求められます。

II <お知らせ>

(1) 第8回啓発部会

日時：3月25日(土)14:00～

場所：田川市民会館

内容：マジョリティの特権とマイクロアグレッションについて

(2) 「第31回三・一文化祭」(「三・一文化祭実行委員会主催」)開催

多文化交流マダン(広場)三・一文化祭が4年ぶりに開催されます。会場は福岡市立香椎浜小学校です。お間違えのないようにお出かけください。

日時：3月26日(日) 11時開場 12時～16時

場所：福岡市立香椎浜小学校 体育館

内容：楽器体験ワークショップ、民俗あそび体験(ボナ・皿回し)、ソゴチュム(小鼓舞)など

*「食文化コーナー」はありません。

*詳細は研究所フェイスブック参照

問合せ：事務局長 朴康秀(パク・カンス)さん TEL/FAX 092-571-1131

Eメール festa191931@yahoo.co.jp

(3) 2023年度 公益社団法人福岡県人権研究所 定時会員総会

日時：5月28日(日)13:30～

場所：(公財)福岡県人権啓発情報センター(ヒューマンアルカディア)視聴覚研修室
(春日市原町3丁目1-7 JR春日駅前)

* 報 告

2月5日「2023年度研究プロジェクト研究委託」の選考委員会が開かれ、川本英紀さん『小倉藩被差別関係史料集成編纂プロジェクト～第3期企救郡・田川郡～』と関儀久さん『明治期に於ける豊富・金平・松園三部落の生活史・教育史・運動史2』が選考されました。

< * 研究所主催の各部会・講座の開催等の詳細については、ホームページをご覧ください。 >

☆ホームページ

<https://www.f-jinken.com>

〔人権研究所の出版物〕

新谷恭明『校則なんて大嫌い！ー学校文化史のおきみやげー』

久米祐子『子どもから障害児を「分けない教育」の戦後史インクルーシブ教育とはー』

木村政伸『教室の灯は希望の灯 自主夜間中学「福岡・よみかき教室」の二五年 』

関 儀久『感染症と部落問題 近代都市のコレラ体験』

森山沾一・和智俊幸・横田司・坂田美穂『殉義の星と輝かん～百年生きる「解放歌」と柴田啓蔵』

部落史研究部会/史・資料プロジェクト『2020/2021 史・資料プロジェクト報告集「身分」を考える』

木村かよ子「ポストカード」5種5枚セット 500円

☆お求めは

<https://books-f-jinken.raku-uru.jp/>

☆ニュースのバックナンバーは下記研究所公式サイトをご覧ください。

<http://www.f-jinken.com/newsliberacion.html>

◇みなさんの投稿お待ちしております。

ニュース担当：峰

info@f-jinken.com (登録解除はこちらから)

【公益社団法人福岡県人権研究所は、会員の会費で運営されています。】